

補助事業番号 28-28
補助事業名 平成28年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 地方独立行政法人 青森県産業技術センター

1 補助事業の概要

県内企業の技術支援を行うため最新の研究機器を整備し、県内企業の既存技術の更なる発展と新たな技術開発により県内企業の機械加工技術力の向上を目指す。

2 予想される事業実施効果

センターが実施している「依頼試験」、「技術相談」、及び「共同研究」において、以下の事業実施効果が期待できる。

① レーザ回折式粒子径分布測定装置

粒子群にレーザ光を照射し、発せられる回折・散乱光の強度分布パターンから粒子径分布を求める装置です。湿式と乾式の両方での測定が可能で、電子材料、セラミックス、顔料・塗料、飲料、食品、化粧品、医薬等の幅広い粉体に対応でき、本県の製造業において幅広い活用が可能です。また、解析アプリケーションにより従来よりも幅広く多角的な解析等が可能となる有用な装置であり、これにより最新の粒子径評価環境が整備され、小型自動車等機械工業の振興において、地域の中小機械企業による新規開発製品の市場投入加速への貢献が期待できる。

② 卓上型電子顕微鏡

低真空下で観察可能な走査型電子顕微鏡で、光学顕微鏡よりも焦点深度が深いいため凹凸の激しい破面等の拡大観察も可能です。金属腐食物、金属-プラスチック複合体、付着油、繊維等の非導電性試料を前処理なしで簡単に観察でき、品質評価の高度化を図られます。また、元素分析装置が内蔵され、機械部品や材料等の異物分析や不具合解決等における有用な技術支援装置として、地域の機械工業振興への寄与が期待されます。そのため、本装置は様々な分野で要求される高レベルな品質管理への対応のみならず、将来の社会ニーズを視野に入れた挑戦的な企業の技術開発を支える基盤となり、地域企業の産業振興への大きな寄与が期待できる。

3 本事業により導入した設備

①-1 レーザ回折式粒子径分布測定装置

(<http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=5561>)

粒子群にレーザ光を照射し、発せられる回折・散乱光の強度分布パターンから粒子径分布を求める装置であり、幅広い粉体に対応でき、本県の製造業において幅広い活用が可能です。



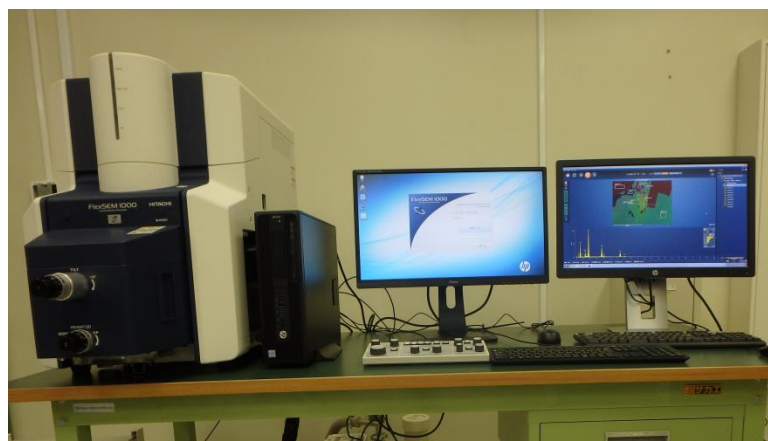
本事業により導入した「レーザ回折式粒子径分布測定装置」

設置場所：【地方独立行政法人 青森県産業技術センター 工業総合研究所】

①-2 卓上型電子顕微鏡

(<http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=5532>)

真空・低真空モードで最高倍率30万倍（モニタ上）が可能な、走査型電子顕微鏡で2次電子像、反射電子像による表面観察を行います。さらに付属のエネルギー分散型X線分析装置（EDX）により、観察画面上の指定位置の構成元素の分析を行うことができます。



本事業により導入した「卓上型電子顕微鏡」

設置場所：【地方独立行政法人 青森県産業技術センター 八戸地域研究所】

②本事業に係る印刷物等

特になし)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 地方独立行政法人青森県産業技術センター

(チホウドクリツギョウセイホウジン アオモリケンサンギョウギジュツセンター)

住 所： 〒036-0522

青森県黒石市田中 8 2 - 9

代 表 者： 理事長 渋谷義仁 (シブタニ ヨシヒト)

〈レーザ回折式粒子径分布測定装置に関する問い合わせ〉

担当部署： 工業総合研究所 (コウギョウソウゴウケンキュウシヨ)

担当者名： 新エネルギー技術部 研究管理員 廣瀬 孝 (ヒロセ タカシ)

電話番号： 017-728-0900

F A X： 017-764-5080

E-mail： kou_souken@aomori-itc.or.jp

U R L： <http://www.aomori-itc.or.jp>

〈卓上型電子顕微鏡に関する問い合わせ〉

担当部署： 八戸地域研究所 (ハチノヘチイキケンキュウシヨ)

担当者名： 技術支援部 研究管理員 高柳和弘 (タカヤナギ カズヒロ)

電話番号： 0178-21-2100

F A X： 0178-21-2101

E-mail： kou_hachinohe@aomori-itc.or.jp

U R L： <http://www.aomori-itc.or.jp>